

学会報告（症例報告）にご協力をお願い

これまでの治療経過や検査データといった診療情報について、今後行われる学術大会や研究会等で、症例報告として発表させていただくことをお願いします。

1. 目的

症例報告は、治療経過中に生じた問題点や治療の成果などについて、医療者同士の経験を共有するために行います。こうした情報は医学・医療のさらなる進歩に関与するものであり、人々の健康および福祉の向上のために役立てられます。

2. 方法

平成 年 月 日に開催される 〇〇〇〇学会 において、スライドを用いて口頭で発表します。また、その学会のプログラムや抄録集、機関誌といった紙面に、文章（抄録）として概要が掲載されることがあります。

3. 個人情報について

発表するにあたり、患者さんのプライバシーに関する事項については、以下の例に従い、個人を特定できないように十分配慮します。

- 氏名…イニシャルも含めて一切記載しません。
- 年齢…性別：「〇〇代 〇性」と大まかに記載することがあります。
- 日付…「X年Y月」といった符号を用いて記載します。
- 地名…居住地や受診した施設名等については、特定できないように配慮した上で、「A県」「B病院」といった符号を用いて記載することがあります。
- 家族歴・職業歴等…経過を判断する上で重要な情報となることがあるため、個人を特定されない範囲で記載することがあります。
- 画像・検査データ…IDや氏名といった情報を削除した上で、データを提示することがあります。

4. 協力の任意性と同意撤回の自由について

発表にご協力いただくかどうかは、ご自身またはご家族の意思に基づき決めていただきます。お断りになっても不利益となることはありません。また、一度ご同意いただいた場合でも、途中で取りやめることもできます。ただし、その時点で既に発行されている抄録集等の印刷物については、掲載を取り下げることができませんのであらかじめご了承ください。

私は、上記の諸点について説明を受け理解した上で、説明者が症例報告を行うことに同意します。

年 月 日

署名： _____ (自署)

(代諾者の場合、患者氏名および患者との続柄 _____)

説明医師： _____